

はこだて Star☆Light スターライト

SEASIDE BANK 函館けいりん 8月 2025
<https://keirin.hakodate.jp/>

電投番号11#

真夏の頂点を
決めようぜ

68th ALL STAR KETIRIN HAKODATE 2025 NIGHT RACE GI

第68回 オールスター競輪 GI 2025.8.6DAYS NIGHT RACE
12火 13水 14木 15金 16土 17日

GEKIOSHIZZ+ ゲキオシセブンプラス

函館名物 好きな選手を指名して賞金50万円を狙え!
 8/6(水)までエントリー受付中!!

牙城を守る地元勢たち!!

地元選手



大森 慶一
北海道 88期

世界で活躍する中石湊(125期)の師匠。例年、暖かくなると成績が良くなるタイプで気持ちに余裕があれば走り慣れたバンクで力を発揮しやすい。ファンの声援を力に変え地元のエースが君臨だ。

地元選手



川津 悠揮
北海道 96期

今年1月の大宮記念では一線級相手に3連対と幸先の良いスタート。早くからこの地元GIに目標を絞り万全の仕上がりだ。シャープな差脚が真骨頂で、一走入魂の走りで地元ファンを沸かせる。

地元選手



中石 湊
北海道 125期

地元の函館大谷高校在学中から自転車競技で世界を席巻した大型ルーキー。現在はナショナルチームにも在籍し、スピード能力は計り知れないモノがある。今回は初となるGI参戦で世界の豪脚が唸る。

PICK UP!! 世界で活躍するスピードスター!

注目選手



中野 慎詞
岩手 121期

高校時代から自転車競技を始めタイトル総ナメや大会記録を塗り替えるなど数々の実績を残し、昨年はパリ五輪に出場し現在もナショナルチームで世界を相手に活躍中。GIの大舞台で風を斬る。

注目選手



太田 海也
岡山 121期

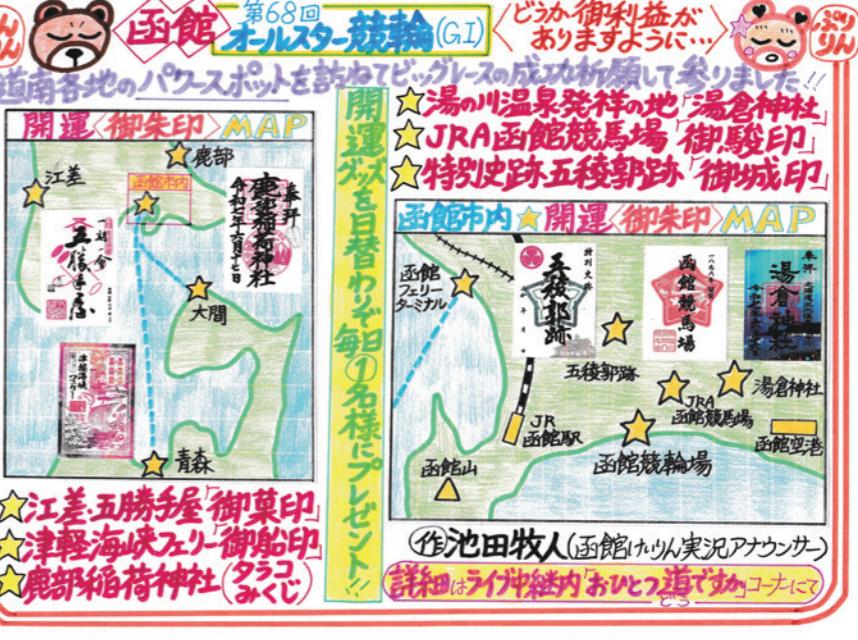
驚異的なダッシュ力とスピードで、ワールドクラスのスピードを発揮。昨年はパリ五輪出場、今年5月のジャバントラック男子ケイリンでは金メダル。世界で活躍する若武者が快速先行で唸りをあげる。

池田牧人アトのイラストラボ



道南各地のパワースポットを訪ねてピグレースの成功祈願して参りました!!
 ★江差五勝手屋御菴印
 ★津軽海峡フリーボート印
 ★鹿部稻荷神社(クラコ)印
 ★湯の川温泉発祥の地「湯倉神社」御駿印
 ★JRA函館競馬場御駿印
 ★特別史跡五稜郭跡御城印

第68回 函館オールスター競輪(GI)
 開運御朱印MAP



函館市内★開運御朱印MAP
 ★江差五勝手屋御菴印
 ★津軽海峡フリーボート印
 ★鹿部稻荷神社(クラコ)印
 ★湯の川温泉発祥の地「湯倉神社」御駿印
 ★JRA函館競馬場御駿印
 ★特別史跡五稜郭跡御城印

各種SNSで
情報発信中!!
フォロー&チャンネル
登録もぜひ!









第68回 オールスター競輪 2025.8 6DAYS NIGHT RACE

GI 12火 13水 14木
15金 16土 17日

真夏の激闘! 100万ドルの五稜星に輝くのは誰だ!!

その他のおもな注目選手				
班別	選手名		登録地	期別
SI	佐藤慎	太郎	福島	78
	渡部幸	訓生	福島	89
	武藤龍	生幸	埼玉	98
	松谷秀	幸矢	神奈川	96
	山口拳	矢太	岐阜	117
	浅窓康	頼三	京都	90
	河端千	加京	三重	100
	小倉端	朋之	京岡	95
	崎賢	竜二	岡山	77
		賢長	島崎	111

し日本中を沸かせた。この双璧のファイター2選手を軸に北日本地区は菅田壱道、成田和也、守澤太志と豪華な布陣が揃いライン結局で北の牙城を守る。南関勢もSSS班の2名、郡司浩平、岩本俊介を軸に総力を結集。郡司は今年のGⅢは既に5回優勝し、岩本もG-Iの常連として板に付いた。このSSS班2名に加え南関勢は深谷知広や松井宏佑もスピードを活かした自力攻撃が冴え渡っている。関東勢はファン投票2位の眞杉匠と吉田拓矢の両名が進撃する。5月のダービー決勝で好連係を決めて吉田が嬉しいG-Iタイトルを奪取。両者はタテの脚に加え、ヨコの動きも難なくこなし縦横無尽な



脇本雄太

持病の腰痛との闘いが続くが、今年GIの全日本選抜で優勝し賞禄を示した。6月に行われたGI高松宮記念杯も制し、ここ一番の勝負強さは屈指とも言える。グランプリスマを達成するなど、個の力ではナンバーワン。



郡司 浩平

今年のGⅢは既に5回優勝。一応追込みに重点を置くがいざとなれば自力で強さを發揮する。盟友深谷知広、同県の松井宏佑の機動型との連係となれば更に威力を発揮する。今開催の二戦が重要な引き分けを見せる。



古性 優作

今までにG1を8回制覇している絶対王者。実績からも絶大な存在感を示し不利な位置からでも、いつのまにか「ゴール前では先頭に立つ脅威の差脚で競輪界の頂点へ。目標有無に関わらず首位争いを演じる。



松浦悠士

5月に引退した平原康多に代わ
り、付けてSS級S班に追加選出さ
れ、都宮記念で肋骨骨折。復帰戦の
杯は明らかに調整途上で、今回
を懸けて静かな闘志を燃やす。



犬伏湧也

持ち前の先行力を武器に勇猛果敢に攻めるパワフルな走りで、真っ向勝負を挑む。元々はスプリンターだが、練習の成果で長距離砲も繰り出すなど、SSS班の座に就き中四国ライダーズに名を残す。



新山響平

北日本地区唯一のS級S班。小細工のない前受け突つ張り先行を主な武器とし、いかなる相手でも主導権は譲らない。北日本地区的開催だけに他のラインには影も踏ませぬ走りで疾風迅雷の先行を見せる。



真杉
斤

平原康多の引退で関東の核として注目され、ダービー決勝ではラインの吉田拓矢とワンツー。機動力は然る事ながらヨコの動きもマーケ屋顔負けで、今回も位置取りも視野に入れた自力攻撃でVをにらむ。

競輪界のスターが総結集する第68回オールスター競輪が海を越え北の大地、函館で6日間に渡り熱いバトルが繰り広げられる。SS班の選手の中でも昨年の王者でもあり、ファン投票1位に選ばれた古性優作に注目が集まる。GI戦では存在感が大きくなり、3年間でGIは7回優勝と群を抜いており、変幻自在に攻める輪界のマジシャンが

立ち回りで好勝負は必至だ。中四国勢はスピードスター・犬伏湧也と太田海也がラインを牽引。強烈な先行力発揮となればSSSの両名、清水裕友、松浦悠士が自慢の差脚発揮の場面も。九州勢も充分に戦力は足りている。ここ一番で決め脚発揮する山田英明、庸平の兄弟レーサー、更にベテラン荒井崇博も勝負強く九州地区に人々となるG.Iの盾を取り戻すか。

平原康多の引退で関東の核として注目され、ダービー決勝ではラインの吉田拓矢とワンツー。機動力は然る事ながらヨコの動きもマーケ屋顔負けで、今回も位置取りも視野に入れ自力攻撃でVをにらむ。